

平成30年度愛知県立瑞陵高等学校推薦選抜実施要項

1 推薦選抜募集人員

本校普通科 募集人員（コスモサイエンスコース40名を含む320名）の10%程度から15%程度。
本校食物科 募集人員（40名）の30%程度から45%程度。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含むものとする。

2 出願資格

[普通科]・[食物科]

推薦選抜に出願できる者は、本校の一般選抜に第1志望として出願する者のうち、次の(1)から(3)までの条件及び「3 推薦基準」を満たし、出身中学校長の推薦を得た者とする。

- (1) 平成30年3月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。
- (2) 普通科の場合：本校普通科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
食物科の場合：本校食物科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

3 推薦基準

[普通科]

- (1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、理数分野における活動、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ① 運動の分野で優れた実績を有し、正選手として県大会レベル以上に出場した者。あるいは、市大会・地区大会で上位入賞、または、区大会で優秀な実績を上げた者。
 - ② 文化、芸術などの分野で優れた実績を有し、県大会以上のコンクール・展示会・各種発表会で上位に入賞した者。
 - ③ 理科、数学など理数分野における活動で優れた実績を有し、各種コンクール・各種発表会で成果を評価された者。
 - ④ 生徒会役員や学級委員長を経験し、学校の指導のもとに生徒会活動や学級活動に貢献したリーダー性を有する者。
 - ⑤ 奉仕活動を続け、県・市等の表彰を受けた者。
 - ⑥ 総合的な学習の時間において、その活動が高く評価されている者。
 - ⑦ その他、中学校長が上述の①～⑥に準ずると認めた者。
- (2) 「㉟ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者もしくは志願者が「平成30年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。
- (3) 本校においては、「㊱ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」についての推薦基準は設けない。
- (4) 本校の推薦選抜において特に重視すること
 - ① 将来に向けて明確な進路希望をもち、その実現に向けてねばり強く取り組むことができること。
 - ② 学習にまじめに取り組むとともに、部活動や生徒会活動などにも積極的に参加し、活動する意欲があること。
 - ③ コスモサイエンスコースを希望する者については、自然科学に対する興味・関心が高く、将来は科学技術を応用した分野での活躍を志すなど、その実現に向けて継続的に努力できること。

[食物科]

- (1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ① 運動の分野で優れた実績を有し、正選手として県大会レベル以上に出場した者。あるいは、市大会・地区大会で上位入賞、または、区大会で優秀な実績を上げた者。
 - ② 文化、芸術などの分野で優れた実績を有し、県大会以上のコンクール・展示会・各種発表会で上位に入賞した者。

- ③ 生徒会役員や学級委員長を経験し、学校の指導のもとに生徒会活動や学級活動に貢献したリーダー性を有する者。
 - ④ 奉仕活動を続け、県・市等の表彰を受けた者。
 - ⑤ 総合的な学習の時間において、その活動が高く評価されている者。
 - ⑥ その他、中学校長が上述の①～⑤に準ずると認めた者。
- (2) 「㊸ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者もしくは志願者が「平成30年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。
- (3) 「㊹ 人物が優れており、調査書の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。
- ① 学習の基礎・基本を身につけていて、探求心が旺盛で、高度な学習に取り組む意欲があり、継続的に努力できる者。
 - ② 学習意欲があり、食生活に関わる分野への関心が特に高い者。
- (4) 「㊺ 人物が優れており、進路希望が明確で、将来、食物科に関する職業に就く意志を有する者」であり、本校の教育課程を履修する学力を有すること。
- (5) 本校の推薦選抜において特に重視すること
- ① 将来、食産業におけるリーダーとして活躍するなど、食に関する明確な進路希望を持ち、その実現に向けて継続的に努力できること。
 - ② 本校の食物科で学ぶ分野への関心が高く、実習・実験に意欲的に取り組み、資格取得や料理コンクール、ボランティア活動などに積極的に参加するチャレンジ精神を有すること。

4 出願の手続き

推薦選抜志願者は、「入学願書」に加えて、「推薦書」等の必要書類を出身中学校長を経て本校に提出する。（「入学願書」は、一般選抜の第1志望校用を使用する。）

5 書類の提出期日（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

(1) 「入学願書」、「推薦書」等

平成30年2月21日(水)及び同年2月23日(金)

受付は、2月21日(水)は9時から16時まで、2月23日(金)は9時から15時までとする。

(2) 「調査書」

平成30年2月21日(水)から2月27日(火)まで(土曜日、日曜日は除く。)

受付は、2月21日(水)、2月22日(木)及び2月26日(月)は9時から16時まで、2月23日(金)及び2月27日(火)は9時から15時までとする。

6 面接の実施期日

平成30年3月9日(金)

7 面接の実施方法

- (1) 推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行う。ただし、一般選抜の面接を兼ねる。
- (2) 推薦選抜の面接においては、自己の特性などを1分間程度で答えさせる質問等を行う。

8 合格者の決定

推薦選抜における合否の判定は、出身中学校長から提出された「推薦書」、「調査書」、その他必要な書類の内容及び面接等の結果を資料として、総合的に行う。

なお、推薦選抜で合格とならなかった者については、一般選抜における校内順位を決定する。

9 合格者の発表日時及び方法

平成30年3月19日(月) 10時

掲示により合格者を発表し、出身中学校長を通じて受検者本人に通知する。

また、普通科・コスモサイエンスコースへの所属については、合格者の発表とあわせて、出身中学校長を通じて本人に通知する。電話等による問い合わせには応じない。

愛知県立瑞陵高等学校

所在地 〒467-0811 名古屋市瑞穂区北原町2-1

電話 (052) 851-7141

交通案内 地下鉄「瑞穂区役所」下車、西へ400m